

- 問1 明治から昭和初期にかけて、日本の細菌学は世界的に高い評価を受けました。次の研究者のうち、破傷風の治療法を確立した北里柴三郎や、赤痢菌を発見した志賀潔と並び、黄熱病の病原体究明にその生涯を捧げた人物として正しいものを選択してください。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
1. 北里柴三郎 2. 野口英世 3. 杉田玄白 4. 志賀潔
- 
- 問2 明治時代、北海道の開拓を促進するとともに、ロシアの南下政策に備えて北方の警備を兼ねる目的で設置された、各地から入植した兵士を何といますか。 (2016年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 開拓使 2. 足輕 3. 屯田兵 4. 新選組
- 
- 問3 明治時代、日本は欧米列強と結んだ不平等条約の改正を重要な外交課題としていました。1911年にアメリカをはじめとする諸国と交渉を行い、輸入品にかかる税率を日本側が自由に決定できる「関税自主権」を完全に回復させた人物は誰ですか。 (2024年 兵庫県公立入試 類似)
1. 陸奥宗光 2. 井上馨 3. 小村寿太郎 4. 大隈重信
- 
- 問4 植木枝盛が著した『民権自由論』の中では、「人はこの世に生まれたからには自由が必要であり、それは天から与えられたものである」といった趣旨の内容が当時の文体で記されています。この主張の背景にある考え方として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 山口県公立入試 類似)
1. 社会の秩序を保つために、人は身分に応じた限定的な権利のみを持つべきであるという考え 2. 個人の権利は、国家の法律によって初めて国民に付与されるものであるという考え 3. 人は生まれながらにして自由で平等の権利を持っており、それは政府も奪えないという考え 4. 君主が持つ絶対的な権力は、神から授けられた神聖なものであるという考え
- 
- 問5 1890年に実施された第1回衆議院議員総選挙の様子を記した資料において、投票所に集まる人々は全て男性であり、当時の選挙権が極めて限定的であったことが示されています。この時の選挙権が与えられていた条件として正しいものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
1. 直接国税に関わらず、読み書きができる満20歳以上の男子 2. 直接国税10円以上を納める、満20歳以上の男子 3. 土地を所有し、市町村に5年以上居住する満25歳以上の全ての国民 4. 直接国税15円以上を納める、満25歳以上の男子
- 
- 問6 明治から大正時代にかけて、日本の医学は国際的に高い水準に達しました。この時期に活躍した野口英世の活動の背景と内容について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
1. 日本国内の伝染病を根絶するため、政府の支援を受けて全国に避病院（隔離病院）を設置した。 2. 顕微鏡を用いた細菌学が発展する中、黄熱病の病原体を解明するために南米やアフリカを調査した。 3. アメリカの製薬会社と協力し、世界で初めてとなる強力な消毒薬や麻酔薬の大量生産に成功した。 4. 北里柴三郎の門下生として、日露戦争の戦地における衛生環境の改善とペスト予防を主導した。
- 
- 問7 明治政府が、外国人技術者を招いてまで富岡製糸場のような官営模範工場を設立し、運営した主な目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 江戸時代から続く伝統的な手作業による絹織物の製法を、国の文化財として保護・維持するため 2. 地方の農村における余剰労働力を強制的に集約し、軍事基地の建設に必要な資金を調達するため 3. 全ての民間企業を順次政府の管理下に置き、経済活動のすべてを国有化して統制するため 4. 欧米の優れた機械技術を導入して日本の産業を近代化させ、質の高い輸出品によって外貨を獲得するため
- 
- 問8 明治時代後半から大正時代にかけて見られた「ロマン主義」の動向について、当時の代表的な人物とその活動を正しく説明しているものはどれですか。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 野口英世が、個人の才能を最大限に発揮するために、アメリカで感染症の研究と文学活動を両立させた。 2. 与謝野晶子や樋口一葉らが、個人の感情や個性を尊重した作品を発表し、新しい文学の先駆けとなった。 3. 島崎藤村が、社会の暗部や人間の本能を冷徹に見つめることで、合理的な社会の実現を目指した。 4. 坪内逍遙が、ありのままの現実を客観的に描写する技法を確立し、武士道の精神を説いた。
- 
- 問9 明治時代の初期の選挙制度において、有権者の割合が全人口の約1.1%と極めて少数であった理由として、当時の有権者資格の特徴を述べた文として適切なものはどれですか。 (2022年 秋田県公立入試 類似)
1. 都市部に居住する一定の学歴を持つ男子のみに限定されていたため 2. 年齢制限が満30歳以上と高く、かつ軍職にある者に限られていたため 3. 華族や士族といった特定の身分を持つ者のみに権利が与えられていたため 4. 性別による制限に加え、直接国税の納税額による制限が設けられていたため
- 
- 問10 19世紀末、日清戦争後の清では、欧米や日本といった列強による「中国分割」と呼ばれる勢力拡大が急速に進みました。これに対し、「扶清滅洋（清を助け、西洋を滅ぼす）」を掲げた民衆が、北京にある各国の公使館を包囲した出来事を何と呼びますか。 (2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 五・四運動 2. 甲午農民戦争 3. 義和団事件 4. 辛亥革命
- 
- 問11 明治初期の歴史の流れにおいて、士族による武力反乱（西南戦争など）が鎮まった後の時期（1880年頃）の状況を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
1. 言論によって政府を批判し、国会の開設を求める国会期成同盟が大阪で結成された。 2. 不平士族たちが江戸幕府の再興を目指し、各地で政府軍と激しい戦闘を繰り広げた。 3. 藩閥政治を維持するために、政府自らが日本初の本格的な政党である自由党を結成した。 4. 憲法が発布された直後であったため、国会開設を求める運動は急速に沈静化した。
- 
- 問12 明治時代の日本の産業発展について述べた文章において、繭から作られるある製品の輸出額が非常に大きく、その国内輸送を支えるために鉄道網が整備されたことが説明されています。この製品と、それによって得られた経済的効果の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. 製品は茶であり、獲得した外貨はすべて米の輸入費用に充てられたため、工業化には寄与しなかった。 2. 製品は生糸であり、獲得した外貨は鉄道建設や近代的な産業の育成に活用された。 3. 製品は石炭であり、獲得した外貨は北海道の開拓費用のみに使用され、本州の鉄道網には関係しなかった。 4. 製品は綿糸であり、獲得した外貨は幕府が残した対外債務の返済にのみ充てられた。
- 
- 問13 明治時代、井上馨外務大臣を中心に行われた外交政策において、日本が欧米諸国との不平等条約を改正するために、日本の文明化を誇示する目的で建設された洋風建築の名前として正しいものはどれですか。 (2020年 京都府公立入試 類似)
1. 富岡製糸場 2. 旧札幌道庁本庁舎 3. ニコライ堂 4. 鹿鳴館